

シツポゴケ科

# ヤマトマイマイゴケ

*Holomitrium densifolium* (Wils.) Wijk & Margd.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

## ■ 県内分布

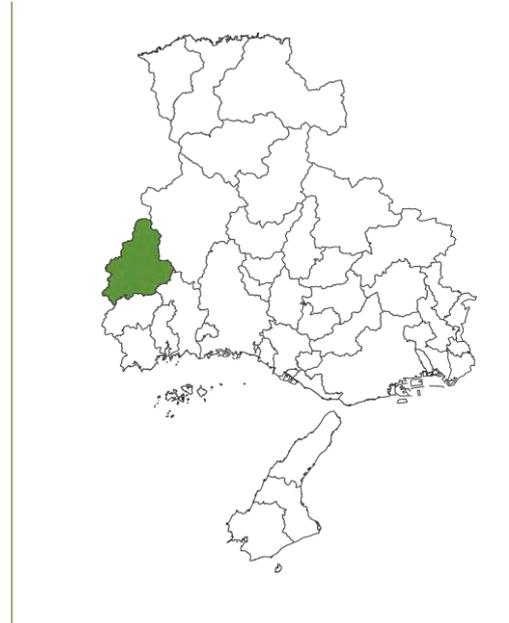
佐用町

## ■ 国内分布

本州、四国、九州

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



## ■ 特記事項

2018年にも生育を確認。



写真提供:秋山弘之

## ■ 保護上の留意点

-

## ■ 種の概要

茎は高さ1-2cm。葉は長さ3-4mmになり、幅広い鞘部から披針形から線形に伸びる。乾くと著しく巻縮するのが特徴。葉縁は平坦、全縁でふつう2細胞層の厚さがある。中肋は葉先に達する。葉身細胞は丸みのある方形で、長さ8-10 $\mu$ m、厚壁、中央に1個のパピラがある。雌苞葉は長さ約1cm、長い鞘状になって蒴柄の大部分を包み、先端は細く尖って蒴近くに達する。雌雄異株。蒴柄は長さ10mm程度。蒴は円筒形で直立し、蒴齒は披針形で表面は大型のパピラで被われる。茎の先の葉腋にしばしば小枝状の無性芽をつける。胞子は径8-10 $\mu$ m。低山地の樹上または岩上に小さな群落をつくる。